

会 議 録

| | | | |
|--------------------|--|--|------|
| 会議名 (審議会等名) | 令和4年度第1回相模原市食の安全・安心懇話会 | | |
| 事務局 (担当課) | 生活衛生課 電話042-769-9234(直通) | | |
| 開催日時 | 令和4年7月1日(金)午後3時~午後4時30分 | | |
| 開催場所 | ウェルネスさがみはら A館3階 一般健診室 | | |
| 出席者 | 委員 | 9人(別紙のとおり) | |
| | 事務局 | 9人(保健衛生部長、生活衛生課長、生活衛生課総括副主幹、衛生研究所長、学校給食課長、農政課担当課長、他3人) | |
| 公開の可否 | 可 | 不可 | 一部不可 |
| | 傍聴者数 | 0人 | |
| 公開不可・一部不可の場合は、その理由 | | | |
| 会議次第 | <ol style="list-style-type: none"> 1 令和3年度相模原市食品衛生監視指導計画に基づく実施結果について 2 令和4年度相模原市食品衛生監視指導計画について 3 本市で発生した食中毒事件について 4 その他意見交換、情報提供 | | |
| 主な発言は次のとおり。 | | | |

鈴木保健衛生部長のあいさつの後、安達会長の進行により、議事が進められた。なお、傍聴者はいなかった。

議事

- 1 令和3年度相模原市食品衛生監視指導計画に基づく実施結果について（資料1）食品衛生監視指導に関する昨年度の実施状況について、事務局から説明を行った。

（湯田委員）コロナ禍での、食の安心・安全に関する普及啓発事業の実施方法や内容について、新たに注目するような事柄はあったか。

（事務局）市民向けの事業としては、例年、実施している街頭での食中毒予防キャンペーン活動を中止し、駅前やバス等のデジタル広告やソーシャルネットワークサービスを使った啓発を行った。食品等事業者に対しては、立入検査が難しい状況下であったため、動画配信による食品衛生責任者実務者講習会の実施や、H A C C Pに沿った衛生管理の導入状況の電話確認を行った。

（安達会長）コロナ禍での対応としてはかなりの効果があったと思われる。コロナ禍でなくとも、効果があった方法等については続けて欲しいと思う。

（湯田委員）「地場農産物の残留農薬検査」で実施している農産物の種類がヤマトイモやさつま芋などの根菜類が多いと感じる。市内で収穫できる小松菜、ブルーベリー、ゆずなど他の食品の安全も気になるが検査はできるのか。

（事務局）残留農薬検査では1作物あたり200種類程度の農薬を調べる。作物の残留農薬の検査に当たっては作物に使用されている農薬が正しく検出されるかどうか、事前に各作物に標準品となる農薬を添加して検査機器で分析し検証しておく必要があり、この検証には1作物あたり2か月程度の時間が必要となる。そして、現在検査対象としている作物はこの検証を実施済みの作物のみとなっている。検査に向けての検証は時間を要するものであるが市民が食べる食品であるため、市民等の要望等を踏まえて検査可能な農作物を拡大していけるよう、事前の検証作業について努力していきたい。

（田村委員）14ページにある有症苦情の分類の中に卵肉類及びその加工類があるが具体的にどのような苦情があったのか。

（事務局）焼き鳥を食べて下痢や発熱したという申し出のうち、食中毒と判断ができなかったものなどが該当する。

（田村委員）製造施設で実際にH A C C Pに添った衛生管理を行って、効果があった、良かったと感じる事例があれば教えてほしい。

（赤路委員）当施設では20年位前からH A C C Pの手法に則って衛生管理を行っている。以前の完成品の製品検査の結果のみの管理に比べ、衛生管理が

行いやすくなった。

(近江委員) 原材料のトレーサビリティが分かりやすくなった。また、パートやアルバイトに至る全ての従業員の意識が明確に高くなった。

2 令和4年度相模原市食品衛生監視指導計画について

3 本市で発生した食中毒事件について

令和4年度相模原市食品衛生監視指導計画及び本市で発生した食中毒事件について事務局から説明を行った。

(小鷹狩副会長) 昨年度はコロナ禍で立入検査等が計画どおりに実施できなかったとの事であるが、今年度は計画通りに進んでいるのか。

(事務局) 現時点では、計画どおりに実施できている。

(内藤委員) 今年度の監視指導は計画どおりに進んでいるということであるが、立入検査等の調整はどうしているのか。

(事務局) コロナ禍で感染対策の面から立入検査を控えて欲しいと思われる施設もあると考えられることから、事前に電話連絡をし、了承が得られた施設に限って立入検査を行っている。

(田村委員) 食中毒の発生や市民からの衛生管理に関する苦情について、コロナウイルスの感染状況が高かった時期と現在を比べると何か変化があるか。

(事務局) 令和3年の国内の食中毒の発生件数については、国が統計を開始して以来、一番少なかったという結果が出ている。これは、消費者の衛生意識の向上や会食が行われなかったことが影響していると思われる。しかし、感染状況に落ち着きが見られるこの一か月くらいは飲食店等を利用後の体調不良に関する相談が増えており、特にアニサキスによるものが多い。

食品の苦情は、令和3年度は155件となっているが、5年前は300件を超えていた状況であったことから、ここ数年は少ない状況である。

(赤路委員) 製造施設としては、顕著に減った感覚は無く、大きな変化は無い。

(近江委員) 販売店舗としては、一般的な衛生対策に関する苦情は見られた。アニサキスに関しては、今年は寄生している個体が多く、生食用の鮮魚介類の販売に注意が必要と感じている。

(内藤委員) 令和4年度のアニサキスの食中毒事件について、まぐろのすきみという調理形態ではアニサキスは除去できそうであるが、残ってしまったのはなぜか。

(事務局) 流通過程においても一切冷凍処理されていないまぐろを使用しており、骨についている身の部分をスプーンで削り取っただけのものであったため、アニサキスが除去しきれなかった可能性もあると判断した。

(安達会長) ねんりんピックの実施期間はいつか。

(事務局) 11月12日(土)から15日(火)で、このうち市内での開催は13日(日)と14日(月)の2日間である。

4 その他の意見交換、情報提供

(岡田委員) 小、中学校の給食の現状について教えてほしい。

(事務局) 小、中学校は主食、副食、牛乳がある完全給食という形態で行われている。小学校は全員喫食となっている。中学校は過去の合併の経過もあり、旧津久井町と旧城山町については全員喫食となっている。旧相模原市、旧相模湖町及び旧藤野町については牛乳だけを出すミルク給食という状況だったが、現在は民間の調理業者が調理した給食を弁当箱に詰め、希望者のみデリバリーによる選択制の給食を提供している。デリバリー給食は衛生管理上、出来上がった料理を冷やす工程が必要なため、弁当が冷たい、美味しくない等厳しい評価をもらっている。このことから、現在、令和8年度に全ての中学校において小学校と同じように給食が提供できるよう検討を進めている。

(安達会長) 昨今の原材料価格の高騰があると思うが、地場農産物の給食への利用はどのように進んでいるのか。

(事務局) 給食食材としての地場農産物の活用状況は市内農畜産物の品目数全体の2割程度である。地場農産物を使うには、安定した流通経路や取引先の確保が必要になるが、市内の小学校の立地により近隣の農家の有無に差がある。このような状況の改善を図るため、現在、玉ねぎを作っている市内の農家のグループと市が協定を結び、玉ねぎが収穫できる6月から9月の時期は学校給食に優先的に供給してもらい、市もこの仕組みを使いなるべく地場農産物を使うといったモデル事業を展開している。今後、このような取組を検証しながら品目を広げていきたい。

(事務局) 農政課としても、市内の農産物を学校給食の食材に使用していただきたいとの思いはある。現在は、直売所での販売などで地元食材を提供しているが、やはり学校給食への市内産となると、安定供給や価格の問題もあると思う。農協や学校給食課等と、こうした課題解決についても検討しながら、地元の食材を学校の子供たちに食べていただけたらと考えている。

(吉澤委員) 農協では市と協力して小、中学校給食へ地場農産物を供給している他、農産物直売所や相模原協同病院の地場農産物を販売している。

(安達会長) 地元の食材を使用した給食の提供は安全安心でもあり望ましいことだと思う。

(安達会長) その他ご意見がなければ、議事録は会長の承認をもって作成し、公開する。

以上

令和4年度第1回相模原市食の安全・安心懇話会委員出席者名簿

会長 副会長
五十音順・敬称略

| | 氏名 | 所属団体等 | 出欠 |
|---|---------|-------------------|----|
| 1 | 赤路 大介 | 相模原食品衛生協会 | 出席 |
| 2 | 安達 修一 | 相模女子大学短期大学部 特任教授 | 出席 |
| 3 | 近江 良一 | 相模原食品衛生協会 | 出席 |
| 4 | 岡田 絢子 | さがみはら消費者の会 | 出席 |
| 5 | ○小鷹狩 玲子 | 相模原市地域婦人団体連絡協議会 | 出席 |
| 6 | 田村 須美子 | 公募委員 | 出席 |
| 7 | 内藤 由紀子 | 北里大学医療衛生学部 教授 | 出席 |
| 8 | 湯田 里子 | 相模原市食生活改善推進団体わかな会 | 出席 |
| 9 | 吉澤 誠 | 相模原市農業協同組合 | 出席 |